



Kitaharaki International Communications Society

キックス

北茨城市国際交流協会

Vol.32 (2017年5月21日)

発行所：北茨城市国際交流協会
〒296-0241 北茨城市利根町東通1-8-30
電話：0294-33-1111(内線100)
北茨城市国際交流協会 広報誌制作部

2016年度の活動報告と2017年度の活動予定をお伝えします。

行って来ました！ ニュージーランド・ワイロア市 短期留学・若人親善大使



★2017年3月26日～4月3日 北茨城市内の
中学1年生～高校2年生 計10名（男子5名、
女子5名）がニュージーランド・ワイロア地区
へ“若人親善大使”として訪問し、友好を深め
て来ました。



★昨年11月の結団式から9回の研修が行われ「日
本の文化を伝える」をテーマに、メンバーそれ
ぞれが書道、弓道やけん玉等、自分の得意なこ
とでの英語での説明やパフォーマンスを練り上げ
ました。そしてワイロアカレッジやワイロア小
学校、テアホ小学校等では授業の中で発表する
ことになり、生徒達とも打ち解け楽しく交流が
出来ました。海外旅行は初めて！と言うメンバ
ーにとって、ホームステイや学校訪問、マラエ
(マリオ族にとっての集会所であり、祈りの場)
訪問、そして、リトル市長の牧場訪問など、日
本とは異なる世界や文化があることを、心身共
に感じ得た、貴重な10日間でした！



Hello! キ・オ・ラ!
Kia Ora

2016年度 KICS国際交流 活動報告



2016年度・北茨城市国際交流協会 定期総会

2016年6月5日 10:00～ 中郷多目的集会所

会員の皆様並びに北茨城市から市議会議長・市民福祉部長・まちづくり協議会長等来賓のご出席のもと、中郷多目的集会所で開催されました。議案は全て承認されました。

そして今年度は、9月にワイロア市からの訪問団が7年ぶりに来市することが伝えられました。

又、総会終了後「国際交流セミナー」として、インドネシアからの技能研修生3名によるインドネシアの現状等の話、そして沢山の質問もとびかき有意義な交流となりました。

国際親善友好都市ワイロアから高校生・市民ハカチームの訪問団

2016年9月18日～9月26日

★ 第8回ワイロアカレッジ高校生受け入れ事業（ワイスロVIII）

東日本大震災以来、原発事故の不安がカレッジの保護者の間にあり、なかなか日本に来ることが出来ませんでした。地震以降2013年、2015年と北茨城からは若人親善大使のメンバーが現状と復興そして安全を伝え、交流を続けて来ました。そして、2009年以来、7年ぶりに一北茨城市民の幸せと新施設（病院・消防署・図書館）の安全祈願を目的としての訪問となりました。



★ 安全祈願式

9月22日（秋分の日）五浦神公園歌歌塔で、日の出とともに、花園の湧き水で大地を浄め、マオリの祈り・仏教の経・神道の祝詞がひとつになり、異文化・異宗教を超えて、北茨城の安全と発展を祈り、豊田市長も早朝より参加され、学生・市民と共に荘厳な儀式となりました。

☆ホストファミリー

(磯原) 石井さん・荒木さん・金川さん
根本さん・村山さん・村田さん・朝石さん
(豊川) 鈴木さん・砥谷さん
(関南) 菊池さん
(大津) 藤田さん・稲穂さん
(中郷) 鈴木さん・豊田さん・鈴木さん・中澤さん
遠藤さん

お世話になりました！

★その他のスケジュール★

- ×市長表敬訪問
- ×岡本小・中学校訪問・給食体験
- ×漁業・魚船乗船体験
- ×福川・茶道・弓道体験
- ×磯原郡英高校・スポーツ交流
- ×片岡院門福寺・佐津波地蔵神社参拝
- ×マウントあかね宿泊等

★ホストファミリーの皆様をはじめ、沢山の方々にご協力とサポートを頂きました。ありがとうございました。

関本小・中学校とニュージーランドの生徒がスカイプ交流授業

2016年7月6日・9月21日



今回は初めて、中学3年生16名がスカイプ交流授業に挑戦しました。お互いに活発な意見を出し合い、イラストを通して、日本語、英語で動物を紹介し、関本中学校生徒の考え出した日本語教室が、ワイロアカレッジの生徒にうけて、授業の最後には「さようなら」「ありがとう」と笑顔で交わっていました。

このスカイプ交流は2013年11月、関南小学校とワイロアフレザータウン小学校からスタートしました。そして精華小学校、中豊小学校、石岡

小学校から今回の関本小・中学校とつながってきました。2020年の東京オリンピックも近づいて来ます。広く世界に目を向ける機会を与え『英語でのコミュニケーションは楽しい!』と思う子供達がふえてほしいと願っています。

JICA研修生ホームステイと北茨城市民夏まつり体験

2016年8月20日(土) 21日(日) 1泊

農業に関する技術研修に参加されている世界各国からの研修員にとって、日本での民泊体験は日本への理解をより深め、日本での思い出を作る機会にとっても役立っています。

今回の研修員の皆さんは、ウガンダ・カメルーン・バブアニューギニア・モルドバ・エジプトそしてフィリピンからの参加でした。皆さんからの感謝のこぼれの中に『この北茨城での民泊は、日本で経験した事の中で一番の思い出になりました。世界の国々を結びつける為にもこのプログラムは、ずっと続けて下さい』とありました。とてもうれしい言葉でした。そのJICAのホームステイも今年で9回目になりました。

又、今回のホストファミリーの皆さんは、初めての家族が多く、新しい貴重な体験になったことと思います。

☆ホストファミリー (磯原) 神永さん・鈴木さん・武田さん (中郷) 蛭田さん・遠藤さん

ありがとうございました!

第28回雨情の里港まつり参加

2016年11月6日(日) 9:00~15:00 大津漁港

すっかり恒例となったKICSカレー&ナンの実演販売及びバザーでの参加です。今年は市民夏まつりで“うまいもの横丁”への参加をしませんでしたので、昨年の120食から200食へと大膽に数を増やしました。「今年も来たよ」「去年は売り切れだったから…」と次々にリピーターからの声がかかり、13時過ぎには完売となりました。

バザーも開店から絶好調!! あっという間に品々がなくなり、今回も大盛況で終わりました。暑い程の陽ざしと潮風の中で今年も港は最高でした。

★品物のご提供など、ご協力して下さいました方々ありがとうございました。



第24回 近隣大学留学生ホームステイ

2017年1月7日(土)～9日(祝・成人の日) 2泊

茨城キリスト教大学から女性4名(インドネシア3名、キルギス1名)の参加です。ホストファミリーとの対面と歓迎会には、近隣の中学校、高校で英語教育をサポートしているALT3名も参加しました。恒例のウェルカム餅つきや振袖の着付け等、初めての体験ばかりで大喜びでした。

☆ホストファミリー

(中略) 児玉さん・飛田さん・塚田さん
中澤さん、ありがとうございました。

★着付けと料理のボランティアで参加して下さいました方々も、ありがとうございました。



KICS 国際交流セミナー

インドネシア・セミナー

2016年6月5日

定期総会終了後、インドネシアから北茨城の民間企業に派遣されている技能研修生3名がインドネシアの現状についてセミナーを行い、参加者からの質問に3人が応える方式で様々な状況を報告してもらいました。

フランス・セミナー

2016年12月6日

北茨城市の国際交流員アリス・パッキエさんを講師に迎え、大津港のよう・そらーで15名の(市民公募)参加で「フランスのXmas家庭料理とトーク」のセミナーです。はじめにクリスマスのアベタイザーなど5品を4つのグループに分かれて調理して、後半は、KICSスタッフによってクリスマスらしく、テーブルセッティングされた別室で、アリスの出身地オーベルニュ地方の紹介や、フランスのXmasの過ごし方など楽しい話をききながら美味しくいただきました。

Topics

キックス Vol.30 (2015年6月7日) で紹介した、青年海外協力隊・キリバス派遣隊員の遠藤祐紀さん(2002年、KYAP-8のメンバー)が2年間の活動を終了して、元気に帰国されました。キリバス共和国での活動報告は、5月21日のKICS総会で話して下さいということです。

編集後記

KICSでは1年間を通して、いろいろな行事を計画して、沢山の方々にご協力を頂いて活動しています。ホームステイをはじめ、料理、着付け、茶道等の日本文化紹介・写真・オシャベリ・後片付け(?)等、これなら手伝えるかな?と思える方、そして参加・協力して下さいる方を、お待ちしております。

北茨城市・まちづくり協働課 TEL 0293-43-1111 にご連絡下さい